

パンクチュエーション (句読法)

英文法で使われる主な記号には次のようなものがあります。ここではそれらの使い方を確認しましょう。

1. period < . > (ピリオド)

- ① 平叙文や命令文の文末につける

This is my camera. (これは私のカメラです)

- ② 略語のあとにつける

Mr. (～氏), U.S.A. (アメリカ合衆国), U.N. (国際連合)

注意 文の最後に略語がくる場合は、ピリオドはひとつでよい。

He is from U.K. (彼はイギリス出身だ)

2. comma < , > (コンマ)

- ① 副詞(句)や副詞節を文頭に出すときに使う

Fortunately, he was not injured in the accident.

(幸いなことに、彼はその事故でけがをしなかった)

When I was a child, I liked playing outside.

(私は子どものときに、外で遊ぶのが好きだった)

注意 意味が分かりにくくならなければ、コンマを使わないこともある。

- ② 連続する語句を区切るときに使う

We have shops in Barcelona, Copenhagen(,) and Tokyo.

(私どもはバルセロナ、コペンハーゲン、そして東京に店舗を持っています)

- ③ 等位接続詞 (and, but, or) を使って節を並列するときを使う

I told him to stay at home, but he went out.

(私は彼に家にいるように言ったが、彼は外出した)

注意 意味が分かりにくくならなければ、コンマを使わないこともある。

- ④ 同格を表すときに名詞のあとでつかう

I like Tokyo, the capital of Japan. (私は日本の首都である東京が好きだ)

Barak Obama, the President of the U.S.A., will visit Japan this month.

(アメリカ合衆国の大統領であるバラク・オバマが今月、日本を訪問します)

- ⑤ 挿入を表すときに使う

Democracy, I believe, should be the voice of the people.

(民主主義とは、私が信じるには、国民の声であるべきだ)

3. quotation marks < “ ” / ‘ ’ > (クォーテーション・マーク/引用符)

- ① 発言内容や文を引用するときを使う

My little brother said to me, “I will visit my grandmother tomorrow.”

(私の弟は「明日、おばあちゃんに会いに行きます」と私に言った)

② 語句に特別な意味を含めたりするときを使う

The word “beautiful” is relative. (「美しい」という言葉は相対的なものだ)

The lion is called “the king of beasts.” (ライオンは「百獣の王」と呼ばれる)

注意 引用符で文が終わる場合は、ピリオドを引用符の内側に入れるのが原則。

He said, “I want to go to the moon some day.”

(彼は「いつか月に行きたい」と言った)

4. colon < : > (コロロン)

① 説明する文を続けるときを使う

I’ve got some good news for you: I’ve started working for Microsoft.

(よい知らせがあります。私、マイクロソフトで働き始めたんです)

② リストアップするときを使う

I have three sisters: Catherine, Sarah, and Mary.

(私には3人の姉妹がいます。キャサリン、サラ、そしてメアリーです)

5. semicolon < ; > (セミコロロン)

接続詞を用いなくて2つの文をつなぐときを使う

He left for London; she left for Paris. (彼はロンドンへ、彼女はパリへ行った)

6. dash < — > (ダッシュ)

語句や節をほかの部分と区別したいときを使う

Jessica can speak two languages—English and French.

(ジェシカは2つの言語を話すことができる—英語とフランス語だ)

7. hyphen < - > (ハイフン)

語と語をつないだり、複合語をつくったりするときを使う

a ten-year-old girl (10歳の少女), a well-known fact (よく知られた事実)

8. italic < *italic* > (イタリック/斜字体)

新聞や小説、映画などの芸術作品のタイトルを表したり、外来語であることを表したりするときを使う。

The New York Times (『ニューヨーク・タイムズ』: 新聞名), *Titanic* (『タイタニック』: 映画名), *natto* (納豆)

注意 sushi や tsunami などの英語圏で定着した言葉はイタリックにしない場合がある。